

平成 21 年 7 月 9 日

平成 21 年度「戦略的中心市街地商業等活性化支援事業費補助金」 補助事業の採択決定について ～ 四国から、香川県内の 2 件が採択～

経済産業省では、中心市街地の活性化のため、市町村のまちづくりと一体になった民間事業者の意欲的な取り組みに対し、「戦略的中心市街地商業等活性化支援事業費補助金」により、重点的に支援を行っています。

過日、平成 21 年度第二次公募を行い、審査の結果、このたび、四国内では、施設整備事業(ハード事業)・活性化事業(ソフト事業)として「高松琴平電気鉄道株式会社」、活性化事業(ソフト事業)として「国立大学法人香川大学」が、それぞれ採択決定されましたので、お知らせします。

なお、今回の採択決定を踏まえて、事業者から補助金の交付申請がなされ、正式の交付決定を行う予定です。

1. 補助金の概要

中心市街地活性化の実効性をより一層高めるため、「戦略的中心市街地商業等活性化支援事業費補助金」により、中心市街地活性化法に基づき、市町村が策定し内閣総理大臣の認定を受けた基本計画に掲げられている事業で、中心市街地において民間事業者が地域の自治体や商業関係者等と連携して実施する施設整備事業(ハード事業)や活性化事業(ソフト事業)に対し、国が直接支援しています。

2. 補助事業の採択決定

経済産業省において、外部有識者等による審査委員会での審査結果を踏まえ、第二次公募で申請のあった事業について採択決定しました。

【四国における採択事業】

事業者名	地域	事業内容
高松琴平電気鉄道株式会社	香川県 高松市	IruCa カードを活用した中心市街地活性化事業
国立大学法人香川大学	香川県 高松市	交通 IC カードを活用した IT 支援型多世代交流まちづくり事業

3. 採択事業の概要

申請者名:高松琴平電気鉄道株式会社(香川県高松市)

事業名:IruCaカードを活用した中心市街地活性化事業

事業概要:高松琴平電気鉄道(株)の発行するICカード乗車券IruCaを活用し、中心市街地エリアの商店街等のほか、公共施設、医療機関等などに利用範囲を拡大することで郊外から中心市街地への人の流れを増加させる。

また、中央商店街や企業、行政等と連携して活性化イベントを開催しカード利用を促進するとともに、利用者アンケートの調査結果を踏まえ、IruCa

電子マネーサービスのポイント還元を中心とするイベントを開催し、戦略的に中心市街地の活性化に寄与する。

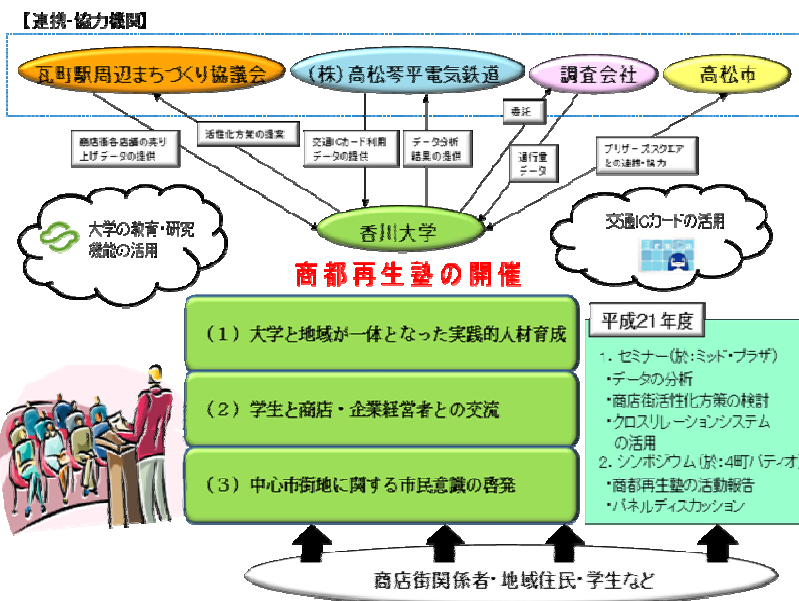


申請者名:国立大学法人香川大学(香川県高松市)

事業名:交通ICカードを活用したIT支援型多世代交流まちづくり事業

事業概要:若者を中心とする多世代交流の場として商店街に開設した大学の拠点(ミッド・プラザ)において、商店街関係者、地域住民、学生等を対象に

「商都再生塾」を開催し、関係機関との連携・協力のもと、商店街活性化にむけて自ら課題を発見し、解決できる人材を育成する仕組みを構築する。



(本発表資料のお問い合わせ先)

四国経済産業局 産業部 商業・流通・サービス産業課

担当: 田丸課長、三野補佐、田中係長

電話: 087 - 811 - 8524 (直通)

四国経済産業局ホームページアドレス <http://www.shikoku.meti.go.jp>